

令和2年3月23日

閉会挨拶

全国社会保険労務士会連合会副会長
河村 卓

本日、ILO と連合会の間で相互協力を強化するための共通の認識が確認され、協定覚書に署名されたことは誠に喜ばしいことです。
この協定覚書締結のために努力されたすべての方に感謝申し上げます。
とりわけ、ビューレン企業局長と山端様には、お忙しい中会議に参加いただきありがとうございました。

この協定覚書は、ILO と連合会がディーセントワークアジェンダを前進するために新たなスタートについてを意味します。
連合会は、日本全国の社労士会員4万2千名の力を結集してこの課題の達成のために最高の努力を続けるつもりです。

いま世界での最大の課題であるコロナウィルスの感染拡大は、健康に対する危機だけに留まりません。政府や国際機関は現在、COVID-19の経済的、社会的影響を緩和するための迅速な措置を講じています。
連合会もこの課題に最優先で取り組み、危機を打開するための活動を積極的に行うことを宣言して本日の会議を終了させていただきます。

本日はありがとうございました。
今回のコロナウィルス問題にも勇気をもって立ち向かい、ディーセントワークの発展と、一日も早く世界に平和と安全が確立されるように頑張りましょう。